

千里の道も一歩から

令和4年度
豊能町立東能勢中学校
進路通信 NO.15
11月9日
発行者:松岡



進路説明会の内容

今日の進路説明会の内容の概略を載せています。参考にいただければ幸いです。また、質問等がありましたら、説明会の後や進路懇談の際にお声がけください。

① 進路懇談について

11月15日(火)からの進路懇談は三者懇談です。懇談では、今後の進路選択について話し合いますが、日程の都合上、私立高校受験に関する話を中心になります。2学期末の懇談後には、私立高校受験の有無も含めて、「私立高校受験希望校確認書」の提出があります。つまり、あと1ヶ月半で私立受験希望校を固めなければなりません。

懇談の主な内容

・私立高校について

受験の有無、専願か併願か、受験校はどこか、なぜその学校を希望したのか等。

・公立高校(特別選抜校)について

受験の有無、志望校はどこか等。

(1月中旬に準備した上で、私立入試が終了した直後で出願するため、期末懇談では、ある程度決めておかなければなりません。)

・公立高校(一般選抜校)

2月の進路懇談後に最終決定となりますが、私立高校と併せて考えておかなければなりません。

* 2月21、22、24日には、進路懇談がありますので、ご予約ください。



② 私立高校と公立高校の出願に関して

私立高校の場合

・今年度はコロナ対策で、①郵送出願を推奨している学校、②窓口出願を推奨しているが郵送出願を可としている学校、③郵送出願は受け付けないとしている学校の3パターンがあります。本校は、交通不便地域であること、コロナ感染症のことを考え、基本的に郵送出願を行う予定です。ただし、出願までに一度でもその学校まで行っていることが前提です(入試当日初めて行くということは大変リスクを伴うため)。

公立高校の場合

・郵送出願は認められていないため、窓口出願となります。その際、本人出願でも代理出願も可能です。今のところは、生徒が出願先の高校に実際に行って、出願する予定です。生徒が実際に出願するとなった際に、感染症に罹患している場合やコロナ感染のリスク軽減のため、「本人に出願させたくない」という希望がある場合は、保護者等の代理出願をしていただく方向で考えております。

*私立・公立高校、どちらも出願方法の詳細が決定次第、進路通信等でお知らせします。

③ インフルエンザやコロナ対応の追試験について

上記のことがないことが一番良いことですが、インフルエンザやコロナに罹患し、入試を受験できない場合、下記のような対応になります。まだ感染症については油断できない状況のため、マスクの着用・手指消毒・手洗い等をご家庭でもお声がけください。

・私立高校は独自でインフルエンザやコロナの対応を考えています。当日の朝までに東能勢中学校に申告していただければ、私立高校と学校間で連絡を取り合い、追試験等の対応をとることが可能です。追試験日はインフルエンザ追試と併せてコロナ追試も同日(2月16日)に実施される場合や、コロナ追試に関しては、2月16日以降にもう1日設定されている場合が多いです。各校により対応が異なるため、罹患等が判明次第、東能勢中学校へ連絡をお願いいたします。

・大阪府教育委員会も、公立高校のインフルエンザやコロナの対応を考えています。今年度は昨年度と異なり、特別選抜でも追検査日が設けられました。ただし、一般選抜に出願すると、特別選抜の追試験は受験できません。追検査日は、特別選抜、一般選抜ともに3月19日と決められています。申出は、3月13日午後までとなっております。

*今年度から追検査の「出願」ではなく、「申出」となるため、昨年度と手続きの流れが変わります。詳細は大阪府教育委員会から後日示されます。

④ 公立高校の募集人数が11月9日に発表されました。

旧第1学区では複数の学校で募集人数が増えています。

普通科…東淀川高校、桜塚高校、箕面高校、三島高校 昨年度より40名増加
文理学科…北野高校 昨年度より40名増加

詳しくは、下のURLよりご確認ください。

https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/6221/00426225/R05_bosyujinin1108.pdf